

平成31年 4月 5日

宗像市長 伊豆 美沙子 様  
(宗像市議会議長経由)

議員名 岡本 陽子



宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、以下のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

平成30年度政務活動費収支報告書

1 収入

政務活動費 264,000円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費	0	0
調査研究費	80,690	80,690
資料作成及び資料購入費	73,907	73,907
広報及び広聴費	16,875	8,485
人件費	0	0
事務所費	0	0
合計	171,472	163,082

3 残額

100,918 円

4 添付書類

領収書等証拠書類



様式1  
平成30年度政務活動費明細一覧表

No	内容	項目	費目											領収書額	政務活動費 報告額				
			旅費	講師 謝金	出席 負担金	印刷 製本費	図書 購入費	備品 購入費	消耗 品費	使用料	郵送料	手数料	賃金			その他			
1	図書購入費	資料作成・資料購入費					47,952										47,952	47,952	
2	6月議会報告会	広報及び広聴費							1,240				1,930					3,170	1,585
3	全国市議会議長会(宇都宮)視察、東京都衆議院議員会館勉強会	調査研究費	71,690		7,000													78,690	78,690
4	全国自治体シンポジウム研修会受講料	調査研究費							2,000									2,000	2,000
5	12月議会報告会	広報及び広聴費							11,775				1,930					13,705	6,900
6	消耗品費 フォンター用インク代、文房具	資料作成・資料購入費							25,955									25,955	25,955
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
23																			
24																			
合計			71,690		7,000		47,952		40,970		3,860						171,472	163,082	

研究開催費		
調査研究費	80,690	80,690
資料作成・資料購入費	73,907	73,907
広報及び広聴費	16,875	8,485
人件費		
事務所費		
合計	171,472	163,082



## 視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 岡本陽子

項目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名称	平成30年 6月議会に関する議会報告会		
分類	<input type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input checked="" type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他(                    )		
日程	平成30年7月25日(水) 1日間		
時間	19:30 ~ 20:30	場所	メイトム宗像202号室
概要	<p>参加者 30 人に対して 6 月議会報告を行った。</p> <p>一般質問に関しては、本市に特別支援学校を誘致する市長の施策に対してその具体的な目的や構想、課題について参加者とともに意見交換した。</p> <p>古賀特別支援学校に在籍している 75 人の児童、生徒の通学時間が短縮されること、特別支援教育分野において高い専門性を誇る福岡教育大学の知見が活かされることなどから宗像市がもつ教育の街としての使命を果たせるのではないかと。</p> <p>特別支援を要する子どもが増えている現状があり、そうした子どもの支援になることはよいのではないかと意見が出た。</p> <p>建設に関する市税の使い方については慎重に検討をお願いしたいとの意見も出た。</p> <p>他に、新市長になってからの初めての議会の様子、一般会計補正予算、意見書案について述べ宗像市の財政状況への参加者の理解を深めることができた。</p>		
所感	<p>新市長のもつ特徴を十分生かすことを望む意見が多かった。特別支援学校を誘致することは市長のマニフェストの核を成すものであるが、議員としては少子高齢化、人口減少を迎えることに対して全体感に立ち、すべての宗像市の市民が宗像市に住んでよかったと言える政策ができるよう市政に対して十分なチェック機能をもつ議員活動とは何かを考え、努力したいと決意した議会報告会であった。</p>		

## 視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 岡本陽子

項目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名称	全国市議会議長会研究フォーラム		
分類	<input type="checkbox"/> 視察 <input checked="" type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他( )		
日程	平成30年11月14日(水) ~ 平成30年11月15日(木) 2日間		
時間	1日目 13:00 ~ 16:50 2日目 9:00 ~ 11:00	場所	宇都宮市文化会館
概要	<p><b>1 共生社会と地方自治体</b> 中央大学法学部教授、宮本太郎氏による基調講演では、自治体が今後直面する2040年は人口減少社会、896の自治体が消える可能性があるとの問題に触れ、重量挙げ化(地方においては高齢化はピークを過ぎるが現役世代がさらなる減少)と漏斗化(東京圏では現役世代の流入もあり人口規模維持するが出生率低く、更なる高齢化)の日本になることを指摘。そのピンチをチャンスに変える発想が必要であると述べた。そのために困窮・孤立を超えて皆が人材のまちへ、移住しなくてもずっと出番があるまちへ、必要、新しい家族縁、地縁でコンパクトな拠点をつくることなど具体的な地域共生社会に取り組めるかが自治体として生き残れるか否かの分岐点になることを今後の展望として示した。</p> <p><b>2 議会と住民の関係について(パネルディスカッション)</b> 江藤俊昭氏(山梨学院大学大学院研究科長)のコーディネートのもと、4人のパネリスト(今井照氏:公益財団法人地方自治総合研究所主任研究員、本田節氏 有限会社ひまわり亭代表取締役、神田誠司氏:朝日新聞大阪本社地域報道部記者、小林紀夫氏:宇都宮議会議長)がテーマに沿って活発にディスカッションを行った。住民の議会に対する不信感の原因、議員のなり手不足解消の必要性、議会基本条例で決められている議会報告会の課題、SNS時代における政治への忌避感、マスコミが作り上げる政治不信感など市民の代表である議会の今ある課題が浮き彫りになった。</p> <p><b>3 課題討議「議会と住民の関係について」</b> 江藤俊昭氏のコーディネートのもと、4人のパネリスト(桑田鉄男氏:久慈市議会副議長、伊藤健太郎氏:新潟市議会議員新潟市議会教育推進プロジェクトチームリーダー、ピアンキ アンソニー氏:犬山市議会議長、道法知江氏:竹原市議会議長)によるディスカッションが行われた。前日に総論として討論された議会と住民の関係について課題抽出し具体的な取り組みを行っている自治体の事例が示された。</p>		

<p>概要</p>	<p>① 久慈市議会 事例報告                  (課題) 参加者が集まらない、参加者が中年男性に偏る、特定の人だけが発言し、他の人が発言できない、議会や行政に対する不満、陳情に終始する、会場の雰囲気が悪い。                  (対策) ・かだつて(久慈地方の語る、一緒にやるといふ方言)会議の実施                  議会に警戒心を持ったり、無関心な、特に働き盛り・子を持つ親世代の市民対象に市民と議会が雰囲気良く一緒に話し合う場をつくった。                  ・前文方言の「議会じえじえ基本条例」の作成</p> <p>② 新潟市議会 事例報告                  (対策) 主権者教育に関して新潟市議会としての対応の骨子を作成                  主権者教育推進プロジェクトを実施。平成27年一般選挙で初当選した議員13人が議員として学校等と協働で主権者教育を進めた。                  市内中学校、高校で全会派、当該区選出議員以外の議員派遣によって実施模擬市議会によって正解がひとつにまとまらない問題に対する合意形成・意思決定について学ぶ機会となっている。</p> <p>③ 犬山市議会 事例報告                  (課題) アメリカ議会を見てきた議長が日本の議会は受け身すぎで行政とのバランスがよくなり十分機能していないと感じた。                  (対策) 議員間討議、政策立案・政策提言の力向上によって討議を提案に変えるしくみをつくることによってトークショーになりがちな議員の姿勢を変えた。                  市民の意見を聴く場を増やし、市民からいただいた意見をもとに議員間討議を行った。                  市民参加の場→市民の意見を議員間討議→議会として提言というしくみを確立した。                  定例議会開催期間に市民フリースピーチ、女性議会によって市民参加できる議会の仕組みをつくった。</p> <p>④ 竹原市議会 事例報告                  (対策) 議員になり議長に就任するまでの経緯を通して多様化する現代社会に女性の得意分野を活かすため、女性の政治参画目指した。女性の政治参画のために男性議員の理解と支えが必要であることを訴えた。</p>
<p>所感</p>	<p>本市で開催する議員座談会のありかたについて疑問を持っていた時期に参加したため参考になることが多かった。どの自治体も議会と住民の関係性、議員の成り手不足など共通の課題を抱えている事が理解できた。そうした課題解決に取り組んだ4つの自治体に関しては、そこに本気で住民との関係性を近づけようとする議員の存在があることを感じた。会派が異なっても、議会が一つとなり市民目線に立つ事を忘れてはならないと感じた。議会改革のためには、固定観念を捨て面白い、やってみようという豊かな発想が必要であることも感じた。</p>

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 岡本陽子

項目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名称	内閣府における子ども・子育て支援、スポーツ振興支援に関する勉強会		
分類	<input type="checkbox"/> 視察 <input checked="" type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他(        )		
日程	平成30年11月16日(金) 1日間		
時間	9:30 ~ 13:00	場所	衆議院議員会館第1委員会室
概要	<p>1 保育士等のキャリアアップ、処遇改善について          内閣府 子ども子育て本部 企画官 杉原広高氏を中心に説明          H 22 年～H 29 年までの保育士数、保育士年収の推移をもとに処遇改善策とくに、H29 年、30 年度の大きな改革として従来の保育士収入に加え、技能・経験に着目した更なる処遇改善(約 11%月額 35,000 円+最大 4 万円)が盛り込まれた。          定員 90 人(職員 17 人)の保育園モデルを具体的に提示し、処遇改善等加算配分方法の見直しについて 3 つの改善点(副主任保育士又は専門リーダー:加算額 20 万円の考え方、職務分野別リーダー加算額 1.5 万円の考え方、加算額 21.5 万円の 20%について同一業者内で保育園をまたぐ配分は 2020 年度までの時限措置はあるが、同一事業者内での保育園間の配分は不可)について学んだ。          子ども・子育て支援新制度の公定価格における地域区分の設定について、本市が該当しないことに触れ、処遇改善をすればするほど本市にとって不利が生じ、地域区分の設定に該当しない状況を市が負担という状況になるのかなどの質問が出た。</p> <p>2 スポーツ振興と地域活性化について          内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局職員の研修があった。          ① オリンピック・パラリンピックとホストタウンの推進についてパラリンピックの成功がなければ、オリンピックの成功はないと考えている。          バリアフリー化などそれが高齢者対策など継続的な地域活性化につながると考える。ホストタウンに関しては、事前キャンプの一連とは考えておらず、その後の海外メンバーとの継続的な交流につながるしくみを作ること、地域活性化につながる事が重要だと考える。</p>		

様式2

	<p>② スポーツ振興のための市と民間の連携について</p> <p>宗像市にあるグローバルアリーナの事例をもとに意見交換した。</p> <p>自治体のスポーツツーリズムを成功させるためには市民意識の醸成がはかれる取り組みが大切である。スポーツを核に各団体で動いていたスポーツ団体がまとまり地域に雇用を生んだ島根県出雲市の例を紹介。市民意識の醸成の具体策が示された。</p>
<p>所 感</p>	<p>子ども・子育て支援新制度の公定価格における地域区分の設定について、本市が該当しないことに触れ、処遇改善をすればするほど本市にとって不利が生じるという状況の中、市単費で保育士の家賃補助などの処遇改善を図っていることは評価できると感じる。</p> <p>国の機関設置の有無によって地域区分の設定が成されている福津市とされていない宗像市の格差をどうやって埋めるのか、処遇改善が進めば進むほど本市の保育士確保が困難だと感じる。また、その格差を市がどう対処しているのか知り改善点を見出す必要がある。スポーツ振興に関しては、本市の場合スポーツによる連携が必要であり、体育協会がその役割を果たす必要があると感じるが、その役割は不足していると感じる。本市にはトップリーグの試合までできるラグビーチームを持つが、市民の関心は薄い。本市がラグビーの街として、特化できるだけの市民意識の醸成の方法を具体的に考える必要がある。</p>



## 視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 岡本 陽子

項目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名称	「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウム 2018 宗像 分野別実践交流会議		
分類	<input type="checkbox"/> 視察 <input checked="" type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他(                    )		
日程	平成31年2月11日(月) 1日間		
時間	10:00 ~ 17:00	場所	宗像市吉留 46-1 グローバルアリーナ
概要	<p>テーマ:地域コミュニティづくりと子ども—連携・協働で作る子どもにやさしい社会—とし、実践交流会議が行われた。</p> <p>第2分科会「子どもの虐待防止」に参加。虐待防止法制の整備のうち、リスクを有しない家庭に対しても働きかけをして社会全体としてリスクを低減化することを目標とするポピュレーションアプローチ、2016年児童福祉法・母子保健法の改正において、2017年4月を施行として定められた「子育て世代包括支援センター」に関して1つの基調報告(中津市の取り組み、井上登生小児科医)、5つの先進自治体(大分県「チアポート」開設2年の経験、福岡県福智町の取り組み、福岡市の取り組み、高知県中芸広域連合の取り組み、岡山県看護職間連携で取り組む子育て支援)の実践報告が行われた。</p>		
所感	<p>各自治体の実践報告から、すでに起こった虐待ハイリスクケースの対応では遅く、虐待に気づいたら個人情報優先し隠すことが多いが、関係者と十分な情報共有をすることが大切であるとの意識付けをすることが重要であると理解できた。本市においても子ども相談支援センターがその機能を有する機関であるが、そこを起点として誰に関わってもらうことが必要なのかが具体的な実践報告から学べた。大分県では自治体だけでなく小児科医、カウンセラーなどの専門職が強力な連携体制をとっている。また岡山県真庭市や、高知県中芸広域連合の取り組みでは、地域住民、とくに高齢者と子どもの連携、世代間交流によって子どもの健やかな育ちがもたらされ子どもの変化に気づく環境が整っている。子ども相談支援センターにおける虐待防止という十分な機能を果たすためには地域の専門職、住民との連携、児相、警察との連携するための努力が必要であることを実感した。しかし、今回の実践報告では、虐待防止のハイリスクが若年妊娠と限定されていたことは疑問を感じた。虐待相談件数が増え、残虐な事例が増えてきているという実態がある中で、市の職員が対象のとらえ方を見直す必要があると感じた。虐待早期発見のために市の職員の経験、判断能力も重要であると感じる。</p>		







領 収 証

岡本陽子

様

No. \_\_\_\_\_

★ ¥ 1,930.-

但 **メイトム宗像** 使用料と工賃として

1930年7月25日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

福岡県宗像市久原1

毎日安い!

ディスカウントドラッグ  
コスモス

福岡宗像店 TEL0940-38-3088

営業時間10:00~21:00迄

●はセゾンデパートの税制対象商品です

会場使用料

1,930円

領 収 証

2018年07月24日(火)

No.0004

岡本陽子様

¥1,240-

上記正に領収しました(消費税等  
91円を含みます)

担当者 No831

内ON365 豆バラエティ	¥298
内瀬戸の汐揚	¥396
21 x 単198	
内金のミルクキャンディ	¥310
21 x 単155	
内グリーンダカラ 麦茶	¥236
21 x 単118	

合計 ¥1,240

(内税 ¥91)

お預り ¥2,000

お釣り ¥760

領収証の再発行は致しませんので  
大切に保管してください。  
財布等で保管戴く場合、印刷面を  
内側に折って保管願います。  
ご来店ありがとうございます。

消耗品費

1,240円





# 領 収 証

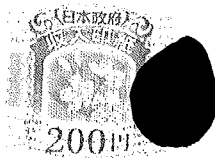
№ 048114

泉傍市議会 岡本陽子 殿

平成 30 年 12 月 3 日

¥ 72,920

上記の金額は 1/4.16 視察旅費 として領収いたしました。  
今後本件についてのお問合せは下記の担当者宛にお願い申し上げます。



## 三井観光株

〒812-0011 福岡市博多区  
博多  
電話092(441)0866(代) FAX



観光庁長官登録旅行業 第1650号



0451

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

平成30年11月22日

宗像市議会 岡本陽子 様

参加費領収書

第13回全国市議会議長会研究フォーラム実

委員長

東京都千代田区平河町2-4-2

金 7,000 円

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

参加代金として

平成30年11月14日・15日開催 (宇都宮市)

領 収 書

岡本 陽子 様

平成 30 年 12 月 21 日

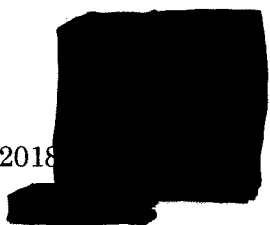
¥ 2, 0 0 0 -

但 資料代として

「地方自治と子ども施策」

全国自治体シンポジウム 2018

実行委員長



上記研修会は悪天候により 2月11日に延期  
2月11日開催時資料として活用

領 収 証

岡平陽子

様 No. \_\_\_\_\_

★ ￥ 1,930.-

但 **イトム宗像** 使用料と印紙代として

2019年1月30日 上記正に領収いたしました

内 訳

取 入  
印 紙

税抜金額

消費税額等(%)

福岡県宗像市久原1  
宗像市長

コクヨ ウケ-1097

毎日安い!  
ディスカウント ドラッグ  
コスモス

福岡宗像店 TEL0940-38-3088

営業時間10:00~21:00迄

●はセルフメディケーション税制対象商品です

会場使用料  
1,930円

領 収 証

2019年01月30日(水) No. 0004

岡平陽子様

¥1,935-

上記正に領収しました(消費税等

143円を含みます)

担当者 No656

内おーいお茶 緑茶	¥276
2コ x 単138	
内金のミルクキャンディ	¥310
2コ x 単155	
内on365 アーモンドチョコレート	¥398
2コ x 単199	
内紙カップ CSM	¥85
内はちみつ金柑のど飴	¥310
2コ x 単155	
内おにぎりせんべいファミリーパック	¥556
2コ x 単278	

合計 ¥1,935

(内税 ¥143)

お預り ¥2,000

お釣り ¥65

領収証の再発行は致しませんので  
大切に保管してください。  
財布等で保管戴く場合、印刷面を  
内側に折って保管願います。  
ご来店ありがとうございます。

消耗品費  
1,935円



岡本 予為子様

NO:0937116  
2018年12月23日

¥9,840- (全額現金支払)  
(入金分消費税等 728円を含む)

但し、お買上レシートNo.009-80420 品代  
(通言印刷用紙代)

お買上店舗  
ナフコ南宗像店 TEL:0940-36-8601  
株式会社ナフコ  
本社：福岡県北九州市小倉北区魚町2-6-10



お買い上明細

ホームプラザナフコ 南宗像店 18:33  
2018年12月23日  
担:3170525

21	カラークロピー用紙	ピンク A	820	¥9,840
		単価		
		12点		
	合計			¥9,840

お客様カードNo. 2530\*\*\*\*5156  
本日ご利用可能ポイント 151P  
今回ご利用ポイント 0P  
今回お買上ポイント 91P  
合計ポイント残高 242P  
ポイント有効期限 2019/12/31  
※今回加算ポイントは次回お買上時よりご利用いただけます

\*マークは、広告商品です。

ご返品の際は領収証をあわせて、お持ち下さい。

消耗品費

1,935 + 9,840 = 11,775 円

領収証

NO:0255856  
2018年06月29日

同本

¥2,040- (全額現金支払)  
(入金分消費税等 151円を含む)

但し、お買上レシートNo.002-52423 品代  
( 文庫 )



お買上店舗  
ナフコ南宗像店  
株式会社ナフコ  
本社：福岡県北九州市小倉北区魚町2-6-10  
TEL:0940-36-8601



お買い上明細

ホームプラザナフコ 南宗像店 16:48  
2018年06月29日  
担:3170073/

21 テープ XR-9WE ¥1,020  
20812461  
21 Cネームラウンドテープ XR- ¥1,020  
25225952

合計 ¥2,040

お客様カードNo. 2530\*\*\*\*5156  
本日ご利用可能ポイント 2,211P OP  
今回ご利用ポイント 18P  
今回お買上ポイント残高 2,229P  
合計ポイント有効期限 2019/06/30  
※ポイント加算ポイントは次回お買上時よりご利用いただけます

\*マークは、広告商品です。

ご返品の際は領収証をあわせて、お持ち下さい。

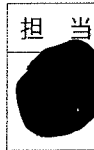
領収証

NO:0259809  
2018年10月09日

同本

¥1,265- (全額現金支払)  
(入金分消費税等 93円を含む)

但し、お買上レシートNo.002-97976 品代  
( 用紙 )



お買上店舗  
ナフコ南宗像店  
株式会社ナフコ  
本社：福岡県北九州市小倉北区魚町2-6-10  
TEL:0940-36-8601



お買い上明細

ホームプラザナフコ 南宗像店 13:47  
2018年10月09日  
担:3180170/

21 国産高白色コピー用紙 A4 ¥1,265  
20973131

合計 ¥1,265

お客様カードNo. 2530\*\*\*\*5156  
本日ご利用可能ポイント 64P OP  
今回ご利用ポイント 11P  
今回お買上ポイント残高 75P  
合計ポイント有効期限 2019/10/31  
※ポイント加算ポイントは次回お買上時よりご利用いただけます

\*マークは、広告商品です。

ご返品の際は領収証をあわせて、お持ち下さい。

消耗品費

2040 + 1,265 = 3,305円

**EDION**  
エディオン

2019年03月25日

**領 収 証**

岡本陽子様

金額 ¥17,985 -

但し 701129-32950

消費税等1,332円含んでおります

発行者  
[Redacted]

株式会社 エディオン  
(作成地)  
大阪府大阪市北区中之島二丁目  
3番33号

No.002105844  
発行店 宗像店  
電話番号 0940-34-8211

金額	内訳
現金	17,985
クレジット	0
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

**お買上明細書**

発行日 2019年03月25日(月) 13:18  
店: 00941 宗像店  
TEL 0940-34-8211  
担当者: [Redacted]  
POS: 002

プリンタ消耗品 キヤノン BCI-371XLC 4549292033281 2	¥2,686 (クーポン利用 ¥142)
プリンタ消耗品 キヤノン BCI-370XLPGBK 4549292033243 1	¥1,477 (クーポン利用 ¥78)
プリンタ消耗品 キヤノン BCI-370XLPGBK2P 4549292044072 2	¥5,764 (クーポン利用 ¥304)
プリンタ消耗品 キヤノン BCI-371XLY 4549292033328 2	¥2,686 (クーポン利用 ¥142)
プリンタ消耗品 キヤノン BCI-371XLM 4549292033311 2	¥2,686 (クーポン利用 ¥142)
プリンタ消耗品 キヤノン BCI-371XLY 4549292033335 2	¥2,686 (クーポン利用 ¥142)
無コスト商品 EDION ｲｸｲｷ 2800050479195 1	¥0

上記「お買上明細書」の金額はお買上金額を表示するもので、領収金額とは異なる場合がございます。

宗像パルバズ店  
4,320円  
1,440円 x 3  
1:持帰 外08  
4191928013 BCI370XLPGBK 371



管理No. 2068-403-0000465

伝票No. 2068-403-026070

発行日: 2019年01月09日

印紙税申告納  
付につき博多  
税務署承認済

領収書

岡本 様

¥4,665 - (内消費税 ¥345)

内訳  
現金 ¥4,665

但し上記の金額正に領収いたしました。  
株式会社パルバズト電器  
福岡市博多区千代6-2-33

※印刷面を内側に折って保管願います。

消耗品費 17,985 + 4,665 = 22,650円

# おかもと陽子通信

2018年7・8月 第21号



( 6月議会 )



公明党 守りたい! あなたのいのち、生活を!

発行) 宗像市議会議員 岡本陽子

自宅 福岡県宗像市自由ヶ丘 7-6-1

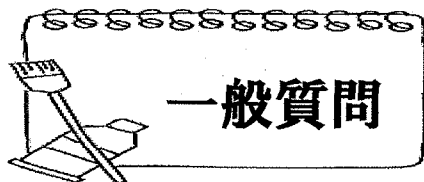
TEL/FAX (0940) 25-5344

ホームページ <http://www.okamoto-youko.jp/>

メール taiyoudaisukinayoko@gmail.com



ご意見・ご要望はホームページからも投稿できます。何でもお気軽にご相談下さい。



## ◆特別支援を要する児童・生徒の教育支援について◆

### 宗像市立小中学校特別支援学級の現状

Q: 発達の遅れが心配、気になる様子や行動が見られる子どもをもつ保護者、学校教職員がどこに相談してよいか困っている現状がある。

A: 教育支援委員会が実施する就学相談において本人・保護者担任との面談を行い、心理学的、医学的診断をもとにお子さんにとって最適な学習の場(通常学級・特別支援学級・通級指導教室・県立特別支援学校のいずれか)を判定する。就学相談が保護者、教員等に十分認知できるよう徹底する。

Q: 特別支援学級在籍児童・生徒数の状況は。

A: 情緒障がい児(発達障がい児)が年々増える傾向にある。

(平成29年度 特別支援学級設置状況)

小学校 14校 44学級 200人在籍  
中学校 6校 14学級 68人在籍  
全体 58学級 268人在籍  
知的障がい 115人 情緒障がい 139人  
肢体不自由 4人 難聴 5人 弱視 3人 病弱 2人

(平成29年度 通級教室設置状況)

小学校 2校 5学級 58人在籍  
中学校 1校 1学級 15人在籍  
全体 3校 6学級 73人在籍

Q: 特別支援学級卒業者の進路状況は。

A: 現在、市内全域で古賀特別支援学校在籍、通学者は75名

29年度特別支援学級卒業者の進路状況

	小学6年生	中学3年生
	35	26
特別支援学級	26	
通常学級	6	
県立特別支援	3	1
県立高等学校		9
私立高等学校		14
専修学校等		1
就職		1

### ●義務教育終了後の特別支援が必要な子どものうち

#### 情緒障がいの支援体制強化が必要ではないか。

義務教育においては情緒障がい(発達障がい)が増えている。障がいそのものは問題ではない。高校に入りとくに人間関係が複雑になる頃に自閉症・情緒障がいの子どもでひきこもり、反社会的、非社会的な行動を起こす子どもがいる。

しかし、県が認める特別支援学校では情緒障害だけをもつ児の対応はない。特別支援学校での情緒障がいの支援強化体制を整えたり、情緒障がいの児に関わる可能性がある家児相の機能強化も必要ではないか。

#### 県立特別支援学校に在籍できる児童・生徒

- ・知的障がい児
- ・肢体不自由児
- ・聴覚障がい児
- ・視覚障がい児
- ・病弱児

### ●宗像市に県立特別支援学校が必要な理由は。

#### < 県立特別支援学校誘致に関する市長答弁 >

宗像市への県立特別支援学校誘致は、伊豆市長が第1番目に市長マニフェストとして示しているものである。その効果を次のように語った。

「宗像市では約75人の児童・生徒が古賀特別支援学校に在籍し通学している。その通学時間が短縮される。

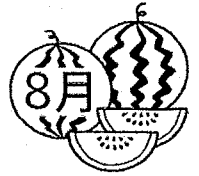
特別支援教育分野で高い専門性を誇る福岡教育大学の知見が活かされれば教育力の向上が期待できる。

多様で専門性を要する教育的ニーズに先進的に取り組む教育都市としての姿勢を示すことが出来る。」





# 議会トピックス



## 執行部人事

新副市長は久芳昭文氏くばあきふみ（再任）

新宗像市教育委員会教育長は高宮史郎氏たかみやしろう（新任）

## 30年度一般会計補正予算

●新市長による政策的事業等を計上する補正後の総額は、351億6965万円  
債務負担行為、地方債の補正（7億3,080万円増額）を行う

### （債務負担行為）

市立学校普通教室等(375室)の空調整備及び維持管理をPFI方式にて行う。平成30年度から平成43年度までの期間  
11億1,500万円を計上

### （歳出のおもなもの）

元気な街づくり基金積立金の増額	基金を6億円増額	6億円
コミュニティ活動推進事業費の増額	自由ヶ丘コミセン駐車場用地など	1億6,501万6千円
地域子ども・子育て支援事業費の増額	病児保育整備事業に係る補助金	5,620万8千円
漁港整備事業費の増額	地島泊漁港浮桟橋新設	1億5,000万円
官民共同産業振興事業費の増額	プレミアム付き商品券発行事業補助金	1,950万円
観光施設維持管理費の増額	織幡神社周辺トイレ整備	1,242万3千円
学校情報化事業費の増額	特別支援学級タブレット購入	2,416万8千円
市立学校空調設備整備事業費	事業者選定費用等	3,257万7千円
市民文化芸術設備整備事業費	世界遺産劇場負担金	1,199万円

## 意見書案

### カジノ実施法案を廃案とすることを求める意見書案 （共産党提出）

#### 反対多数で不採択(反対14、賛成5【共産3、ネット1、国民民主党1】)

カジノ実施法案は、IR整備の目的である観光振興に関して、訪日外国人の観光客数に加え、重要な視点が、訪日外国人観光客の滞在日数や消費額の増加に寄与するものであり、民間企業の参入機会を与えるものである。一方、カジノの依存症対策については(公明党はギャンブル等依存症の対策として、予防や早期発見の重要性を指摘。政府は既存のギャンブルも含めた依存症対策に十分な予算確保と徹底的な施策を実施すべきと考え、ギャンブル等依存症対策基本法の早期の成立を主張し、7月6日の参院本会議で賛成多数で可決)日本人の入場回数制限やマイナンバーカードによる本人確認など、公明党の主張を受けて世界最高水準の規制をかけている。これらの理由から公明党は本意見書案に反対した。

### 国の負担で学校給食の無償化を求める意見書案 （共産党提出）

#### 反対多数で不採択(反対16、賛成3【共産】)

子どもの貧困対策等に有効な施策ということを否定するものではない。学校給食について自治体毎に差があり、国の負担による学校給食の無償化に関しては、文科省が無償化している自治体を含む全市区町村へ実施している学校給食実施状況等調査をもとに効果、課題を検証し必要性について判断をすべき。所得によって給食費の援助を受けている家庭もあり、給食費に困っていない家庭にまで無償化する必要があるかの議論が必要と判断し公明党は本意見書案に反対した。

## 2019年夏 参院選に挑む(九州)2人を紹介

～公明党らしさを発揮し、全議員が徹して現場に～

### ◆福岡選挙区公認 しのの六太(新)◆



党教育改革推進本部事務局次長  
福岡教育大学大学院修了。  
元中学保健体育教師。  
日本テレビ「世界一受けたい授業」  
に出演。  
福岡県北九州生まれ、大宰府市在住  
54歳

### ◆比例区公認 かわの義博(現)◆



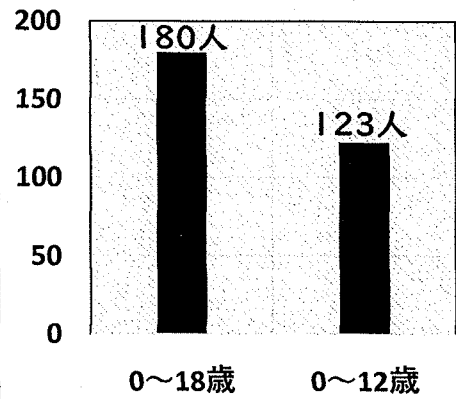
党青年副委員長、同国際局次長、  
同九州方面青年局長、同沖縄方面  
副本部長、同福岡県本部副代表、  
同佐賀県本部顧問。  
参院災害対策特別委員長。  
慶応義塾大学卒。参院議員1期  
40歳



## 児童虐待が予防できるまちに

今年「今日よりもっとできるようにするからもうおねがいゆるしてください。」と書き残し虐待により死亡した目黒5歳女児。通常、児童相談所は「重大な事案」だと判断した場合は警察へ通報するが、今回通報しなかった理由について「**両親との関係構築を優先するため**」と話している。宗像市においても虐待件数は年々増えている。虐待を予防するために必要な地域との連携、児相、市の子ども家庭相談室（家児相）、警察との連携強化の必要性、通報システムの課題、虐待する親の福祉、自立支援の在り方についてその現状と課題など、児童虐待の予防、課題解決に向けて市の考え方を質問した。

平成29年度宗像市  
虐待実件数



児童虐待件数は全体の68%

Q. 1

市子ども家庭相談室（家児相）、児相、警察との連携強化が必要ではないか。連携できないことによって必要な対応が遅れているのではないか。

回 答

児相につながると理由としては、子どもの状況を見て例えば顔から上に傷があるとか、けがの状態がある場合はすぐにつなが。怒鳴るということも子どもの心理的虐待にあたりと認識しており、重篤な場合は保護する必要があるため児相につなが。警察OBのスクールサポーターは巡回相談、相談活動、児童の安全確保に関する助言も行っている。児童虐待に関しても連携をとって問題解決を図っている。子どもの生命に関わる事案であるため縦割りの組織の中でも連携が一層図られるよう市、児相、警察とも連携とる努力をしていきたい。

Q. 1

市、警察に虐待に気づき通報しても対応がされることなく、逆に事情聴取されるなど通報した側がストレスにさらされることが多い。

回 答

児相に直接つながる189の啓蒙は積極的に行っているが、つながりにくさ等の課題が改善されるようにしたい。通報があれば、48時間以内に速やかに確認をとり、児相と連携をとるとのことと、相談先として市の窓口、児相の窓口の周知に努めるとともに、相談がしやすい体制を整えるための調査を行いその結果を報告したい。

Q. 1

虐待により家、里親、保護施設を行ったり来たりしているケースがある。児童の居場所については周囲で判断し、保護が十分なされるべき。

回 答

一時保護は児相の判断で行われる。一時保護を繰り返すことについては、子どもにとって負担になるということは児相も同じ認識でいると聞いているので、子どもの最善の利益という視点に立った最適な支援が進められればよいと考えている。子どもを虐待するの保護者の厚生に向けた取り組みも根気強く助言、指導を重ねていきたい。



'19/冬号 VOL.23

# おかもと陽子



守りたい!あなたの生命、生活を

## 通信



発行

責任者 岡本陽子 宗像市自由ヶ丘7-6-1 Mail: taiyoudaisukinayoko@gmail.com

**12月定例議会でエアコン設置に関する一般会計補正予算 全員賛成で可決**  
(12月21日本会議)

### 予算総額9億2,624万円

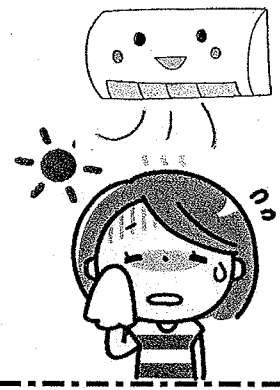
### 一歩前進です!!

国庫補助金1億2,624万円、市債発行1億6,237万円

国庫補助金の活用により市の負担は最小限に縮小。設置後13年間で返済する。PFI事業で実施。

### 市内小中学校の普通教室(375教室)にエアコン設置

宗像市の今年の7、8月の気温は、人の体温近くの35℃~37℃未満の日が14日。来年夏休み中の工事完了、2学期9月に稼働するためにいかに効率よく設備を設置するかが課題。議会からは機材の調達、人材の確保が困難になることが懸念されるため1日も早い稼働の実現に向け最善の努力が成されることを願うと要望した。



学校を守れ

## 公明党の実績

### 学校の安全対策

《エアコン設置、危険なブロック塀対策編》

平成30年度補正予算  
公明党の国会論戦から



- 全国公立小中学校普通教室のうち未設置の約17万教室全てに設置するための予算計上・・・822億円
- 設置後のメンテナンスなどのランニングコストについて2019年度より普通交付税での措置検討の答弁
- エアコン設置工事集中について事業者への需要量の情報提供、予算繰り越しも可能になるよう準備する
- 公立小中学校の倒壊の危険があるブロック塀の改修への予算計上・・・259億円

裏面に一般質問を掲載しています。是非ご覧ください。